

船舶インシデント調査報告書

平成29年5月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

インシデント種類	座洲
発生日時	平成28年6月5日 12時49分ごろ
発生場所	新潟県新潟市中ノ口川 橋元四等三角点から真方位067°890m付近 (概位 北緯37°46.5′ 東経139°00.7′)
インシデントの概要	旅客船ベアトリスは、航行中、浅所に座洲した。
インシデント調査の経過	平成28年6月6日、主管調査官（仙台事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客船 ベアトリス、19トン 220-21898新潟、信濃川ウォーターシャトル株式会社（A社）
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊小型・特定
負傷者	なし
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好 水象：水上 平穏
インシデントの経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、乗客45人を乗せ、新潟市の中ノ口川堤防のイベント会場に向けて同川を航行していたところ、川底に堆積した泥の上に座洲した。 本船は、付近にいた警戒船に救助を求め、乗客6人を移乗させたところ、自力で離礁することができ、目的地に到着した。 イベント会場への本船の運航は、今回、初めて行ったものであり、前日及び本インシデント当日の2日間の予定であった。 A社は、本インシデント当日の水位が、前日より高いことを確認していた。
分析	本船は、中ノ口川を航行中、局地的な水深の変化が確認できなかったことから、堆積した泥の上に座洲したものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が、中ノ口川を航行中、局地的な水深の変化が確認できなかったため、堆積した泥の上に座洲したものと考えられる。